

令和2年度第3回

日本超音波医学会頸部リンパ節超音波研究会（WEB）

代表 神奈川県立がんセンター頭頸部外科 古川まどか

令和2年度第3回日本超音波医学会頸部リンパ節超音波研究会を第29回頭頸部超音波研究会との共催で下記のようにWEBにて開催いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2020年12月17日（木曜日）18時30分～19時30分

参加希望者をWEB研究会へご招待します（日超医研究会参加単位取得方法は研究会の中でお知らせします） 参加費無料

プログラム

◆ 特集講演【3回シリーズの2回目】 20分

「頭頸部超音波実習の実際と今後について —with/after コロナ時代の実技セミナー—を考える—穿刺吸引細胞診実技—」 演者：下出祐造 金沢医科大学頭頸部外科
（内容）新型コロナ感染拡大を、ハンズオンセミナーや実技講習の内容やあり方について考え直すいい機会とし、今後を見据えたWEB実技講習、ビデオ実技講習への第一歩とする。

◆ 一般演題(10分×3題)

1. 超音波検査による化学放射線療法後の頸部リンパ節診断に関する検討

寺田星乃¹⁾、下出祐造²⁾、古川まどか³⁾、佐藤雄一郎⁴⁾、花井信広¹⁾（愛知県がんセンター頭頸部外科¹⁾、金沢医科大学頭頸部外科²⁾、神奈川がんセンター頭頸部外科³⁾、新潟がんセンター病院頭頸部外科⁴⁾）

2. 「市中病院における頭頸部エコーの役割」

平憲吉郎^{1) 2)}、福原隆宏¹⁾、堂西亮平¹⁾、松田枝里子¹⁾、竹内裕美¹⁾（鳥取大学耳鼻咽喉・頭頸部外科¹⁾、山陰労災病院耳鼻咽喉科²⁾）

3. 超音波検査による術前評価が可能であった中甲状腺静脈内進展を認めた広範浸潤型濾胞癌の一例

堂西亮平、福原隆宏、松田枝里子、平憲吉郎、藤原和典、竹内裕美（鳥取大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）

◆ Q & A コーナー（10分）

事前申込み：神奈川県立がんセンター頭頸部外科 古川まどか madoka@yokohama.email.ne.jp

（申し込み受付期間 2020年12月5日～2020年12月14日）

参加希望者は、メールで、お名前、所属、連絡先、職種、日本超音波医学会会員番号、資格区分とその番号をお知らせください。受付確認メール、WEB参加URLをこちらからメールでお送りいたします。届かない場合はお手数ですが再度メールにてご連絡ください。